

真夏日を記録する日が多くなってきた今日この頃、リバーキーパーズの皆さまは暑さ対策はできていますでしょうか?最近のうだるような暑さと電気料金の値上げには身体も財布も悲鳴を上げたいですね。節電の一環として、扇風機で我慢する方も多くなるのではないでしょうか。より涼しくなるために、扇風機の裏に100均などで買ったハンガーラックをつけ、そこに保冷剤を入れておくと普段の風が冷風になります。結露防止のため、ハンガーラックにタオルを敷いておくとよいでしょう。体調の悪い日や猛暑日などの際は、冷房を使い、この暑い夏を乗り越えましょう!

今月号では、「水防工法技術講習会」「堤防決壊シミュレーション」「水防連絡会」についてお知らせいたします。

〇水防工法技術講習会 ~洪水に備えて~

6月25日(日)、土器川生物公園にて防災エキスパートの方々を講師に招き、土器川沿いの丸亀市・まんのう町・坂出市の消防団員を対象として、出水時に水防活動を円滑に実施できるよう、水防技術の向上を目的に「水防工法技術講習会」を実施しました。

防災エキスパートの方々から、ロープワーク・改良積み土のうエ・シート張り工などの水防工法について 指導をいただき、改めて水防の重要性、必要性を認識していただきました。









〇堤防決壊シミュレーション ~洪水編~

香川河川国道事務所では、6月5日(月)に堤防決壊シミュレーション(洪水編)を行いました。今回の堤防決壊シミュレーションでは、洪水により堤防が決壊した際、決壊した箇所をどのように復旧するか、具体的にシミュレーションするものです。「堤防決壊」は近年では毎年のように全国各地で発生しています。決壊した場所では、甚大な被害が続いており、その後の大雨によりさらに溢れてしまわないよう、迅速な復旧対応が求められます。そのため、今回の様な緊急対策シミュレーション訓練を継続的に行うことで、河川管理者として、堤防決壊に対する危機意識の保持と技術水準の維持・向上を図る必要があります。今後とも、皆様の安心・安全を守るため、日々精進していきますので、よろしくお願いいたします。





〇水防連絡会 ~幹事会·合同巡視~

5月30日(火)に、土器川水防連絡会幹事会を行いました。幹事会では「土器川水防計画書」の改訂協議、「氾濫危険情報の発表前倒し」の情報提供を行い、河川情報センターから「防災学習」として、それぞれの利用者の立場に合わせた「川の防災情報」の利用方法等について説明していただきました。

また、6月7日(水)には、大臣管理区間の重要水防箇所を巡視し、今年度の出水期に向けて万全の措置を講じること確認しました。報道機関からの関心もあり、皆さまの危機管

理まとたむク切を意いじ分のり難いじ分のり難しがるまのリ、行て

ただければと 思います。







土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。 土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所 http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32 TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

